

石膏ボード用ロードバイク固定金具 壁美人

BIKE MAN
ROAD BIKE HUNGER

取扱説明書

取付け前の確認

本品は石膏ボード専用商品です。コンクリート壁面に取り付ける事は出来ません。打ち込み可能な壁面であるか、ホチキスを試し打ちしてご確認ください。

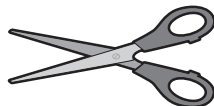
※針に白い粉のような物が付着しましたら、石膏ボードです。

取り付けに必要なもの

- ベース部分が180度開くタイプのホチキス
(推奨ホチキス：MAX社製 HD-10D)



●ハサミ



安全上のご注意 (必ずお守りください。)

- 警告**
- 固定した金具に人がぶら下がったり、乗ることは絶対にしないでください。
 - 衝撃が加わったり、地震が発生した場合はマグネットシートをはがして、固定した金具がしっかり固定されていることをご確認ください。もし、針が少しでも浮いている場合は、針を抜き取り、再度設置をしてください。

- 注意**
- この金具はロードバイク専用です。15kg以下のロードバイクを掛けてお使いください。
 - ロードバイクの掛けおろしの際は、落下しないよう、ゆっくりと優しくお願いします。落とす様に置いたり、掛かった状態で強く引っ張ると落下の恐れがございます。十分ご注意ください。
 - 振動が生じている場所や、振動が生じる可能性のある場所でのご使用はしないでください。
 - 壁に設置した固定金具等は、定期的に緩みや針の浮きがないか確認し、必要があれば再度ネジを締めたり、針の打ち込みを行ってください。
 - 大部分の石膏ボードに固定できますが、一部硬質石膏ボードには固定できない場合があります。
 - 打ち込みフィルムは2回まで使用できますが、2回目の打ち込みは、前回の打ち込みの穴と重ならないようにしてください。
 - 必ず専用針をお使いください。(専用針はステンレス製です。鉄製の針は錆びて壁を汚す原因となります。)
 - 専用針は硬くとがっており危険です。お子様の手の届かない場所に保管してください。
 - 作業中でも針でケガをしないように充分ご注意ください。
 - 床に落下した針などはすぐに処分してください。(踏んでケガをしてしまう恐れがあります。)
 - 取扱説明書の使用方法や固定方法以外による事故、破損による損害など、いかなる責任も負い兼ねます。

品質表示

- 設置寸法 / (幅)約38×(奥行)約30×(高さ)約39cm
- 本体重量 / 約3kg
- 主 材 / ベース・フック：鋼板・鋼材(メラミン塗装)
P-16金具：ステンレス(白のみ：アクリル塗装)
P-16フィルム：ポリカーボネイト樹脂
フックゴム部：シリコンゴム
針：ステンレス
マグネットシート：PVC / マグネットシート
保護シール(GEL)：ポリウレタン
- 耐 荷 重 / 15kg
- 原 産 国 / 日本製



〔製造・販売元〕



株式会社 若林製作所

新潟県三条市井戸場218-9
お電話 0256-34-6132

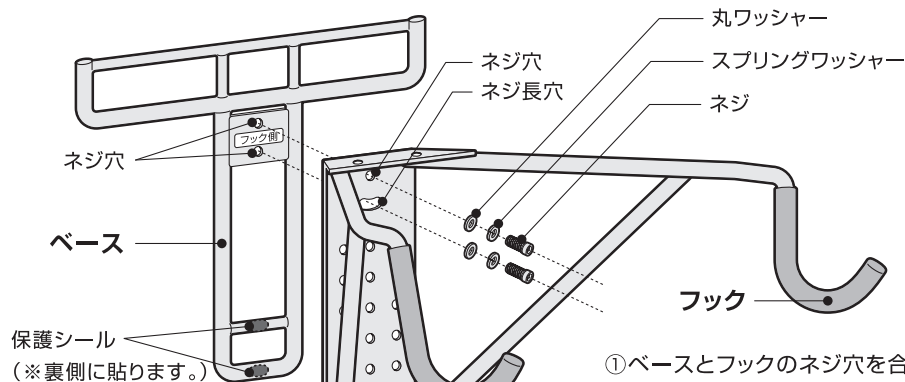
<http://www.kabebijin.jp>

セット内容

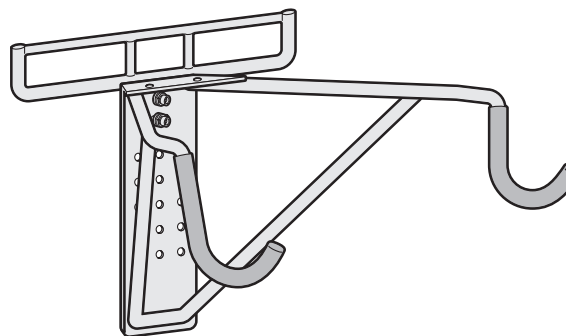


使用方法

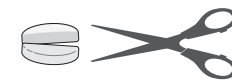
1 本体をつくる



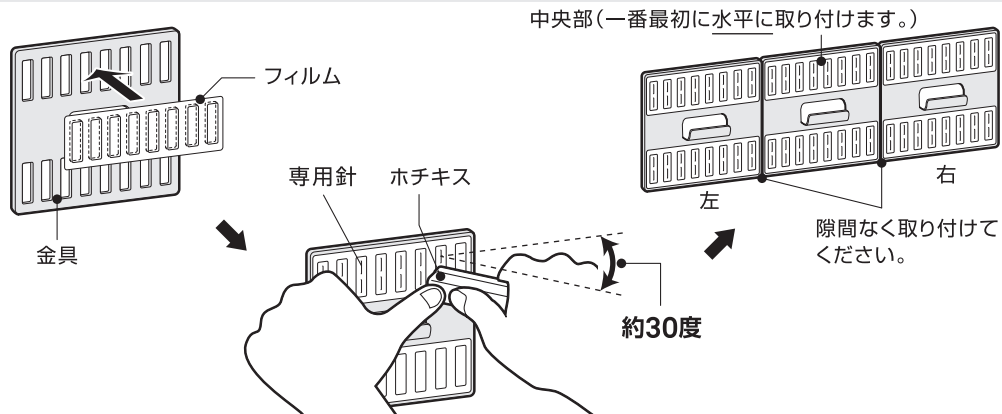
完成図



- ①ベースとフックのネジ穴を合わせて、ワッシャー → スプリングワッシャー → ネジの順で2ヶ所六角レンチで仮止めます。
- ②フック部は左右に動きますのでお好みの角度を決め、しっかりとネジを締め固定します。
- ③ベース裏下部(壁に接する面)に保護シールを2ヶ所貼ります。
※ハサミで切って使用します。

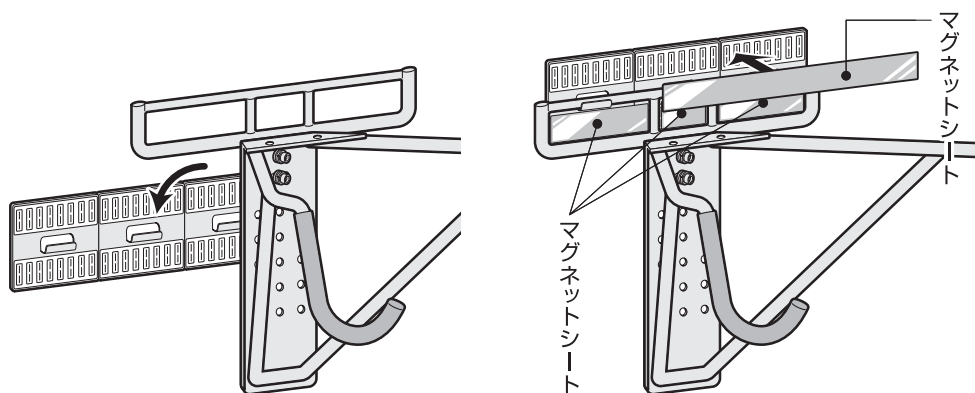


2 壁に金具を取り付ける(3枚)



- ④ホチキスに専用針をセットします。(必ず専用針をお使いください。他の針は錆びます。)
- ⑤完成図をイメージして取り付け位置を決め、金具にフィルムを取り付けます。中央部から取り付けます。上面にフィルムを1枚をホチキスで少し斜め上(約30度の角度)に打ち込んでいきます。1つの窓に上下2本ずつ最後までしっかり打ち込みます。上下16窓全て打ち込んだら残りの2枚を左右に取り付けます。
- ※マスキングテープで水平を取るとスムーズに取り付けできます。

3 1の本体を2に掛ける

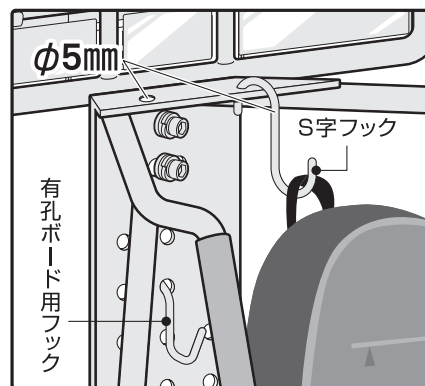
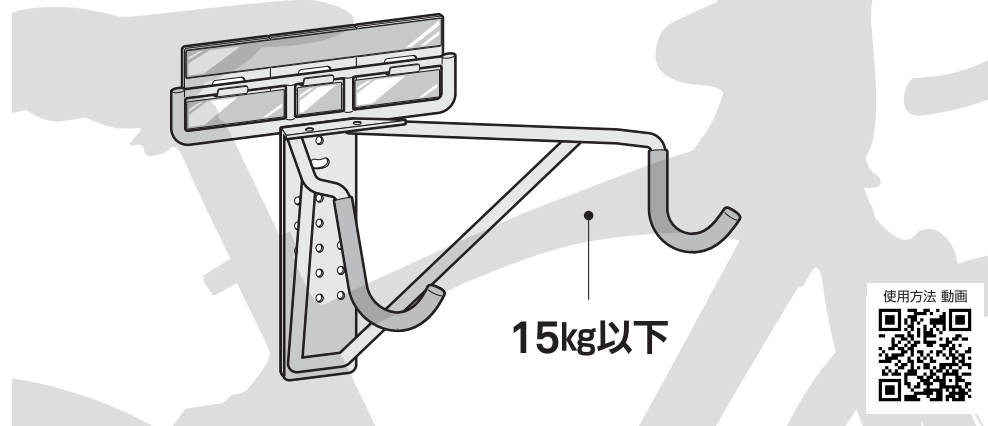


- ⑥金具3枚全ての窓に針を打ち込んでいる事を確認し、組み立てた本体を金具のフック部分に中央合わせでゆっくりと掛けます。
- ⑦マグネットシート・S・M・Lを貼り、固定金具の取り付けは完成です。

4 ロードバイクを掛ける

- ⑧フック部分にロードバイク(15kg以下)を掛けます。落ちない事、滑らない事を確認して完成です。
- △角度を変更する際は、一度ロードバイクをおろします。本体を外し、角度を直してから、掛け直します。
- △ロードバイクの掛けおろしの際は、落下しないように、ゆっくりと優しくお願いします。落とす様に置いたり、掛かった状態で強く引っ張ると落下の恐れがございます。十分ご注意ください。

完成図



本体上部にφ5mmのS字フック用の穴、その下に有孔ボード用の穴が開いています。フックを取り付ければバッグやグローブ等の小物を掛けられます。

※硬い物を掛けると自転車に傷つく恐れがあります。

※フック等は付属しておりません。別途お買い求めください。

取り外し方

- はじめに落下しない様ロードバイクをゆっくりおろします。その後、マグネットシート → 本体 → 金具の順で取り外していきます。取り付けした金具を外す場合は、ホチキスの後ろの「針抜き部分」を利用して1本1本抜いてください。
- ※抜いた針でケガをしないよう注意してください。

